

## 2009富士チャンピオンレースシリーズ第6戦(最終戦)を開催

富士スピードウェイは、11月8日(日)に、日本を代表する数々のトップドライバーを輩出してきた伝統のアマチュアレースである「**2009富士チャンピオンレースシリーズ第6戦(最終戦)**」を開催します。

富士チャンピオンレースの歴史は長く、当社が営業を開始した1966年に**富士ホリデーレース**としてスタートしました。当時はモータリゼーション幕開けの時期でもあり、JAFライセンスの取得者は国内でわずか2千人に過ぎず、富士スピードウェイは新人ドライバーの育成を目指し、改造市販車による、“観客に観せる”よりも“参加者を主体とする”レースの開催に向けて試行錯誤を繰り返した時代でした。

その後、1970年に**富士フレッシュマンレース**となり、若手の登竜門として土屋圭市氏や影山正彦氏、飯田章氏、近藤真彦氏といったトップレーサーを輩出し、またマシンチューニングやメンテナンスをする工場が富士スピードウェイの周辺に建設され、**レース村**が築かれました。

さらに1998年に**富士チャンピオンレース**に改称しますが、“アマチュアの参加者を主体とする”、“新人も多く参戦する”という伝統は現在も引き継がれています。

今シーズンは第3戦(7/12)より「**カロラアクシオGT**」クラスを新設し、スーパーGT等で活躍するレーシングドライバー土屋武士氏が率いる「**チームサムライ**」も若手育成のために参戦中です。

入場料は**1,000円**(パドックエリア入場可/中学生以下保護者同伴に限り無料)です。

### 【第6戦出場クラス】

- ①カローラレビン・トヨタ AE111
- ②シルビア・MR2・NA1600・N1600・カロラアクシオGT
- ③ロードスター(N1)・N1000・デミオ(N1)
- ④ロードスターCUP(ナンバー付)
- ⑤N1400
- ⑥カート

### 【富士チャンピオンレースの変遷】

- |       |                              |
|-------|------------------------------|
| 1966  | 富士ホリデーレース(年6戦)               |
| 1967  | 富士チャンピオンレース(年12戦)            |
| 1969  | 富士100kmロードレース(年7戦)           |
| 1970  | 富士フレッシュマンレース(年6-7戦)          |
| 1998~ | 富士チャンピオンレース(年6-7戦)、<br>現在に至る |

<2009富士チャンピオンレース第5戦より>



以上

【本プレスリリースに関する問い合わせ】

富士スピードウェイ株式会社 東京営業部 広報・総括課

TEL:03-3556-8511/FAX:03-3556-8518/MAIL:press@fujispeedway.co.jp